

たむだん



17万本のつながり

旧赤倉小学校に展示された大地の芸術祭作品「enishi」。作家の松澤有子さんは、集落を中心に延べ400人の人たちから支えられて、17万本のマッチ針を使った作品を完成させました。17万本のマッチ針が天蚕糸でつなげられた緻密な作品に、来訪者たちは巡り巡る思いを感じていました。

愛称「たむだん」は、方言の「いさつ(たむだん)どうも!」「河岸段丘・棚田」「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 第4回大地の芸術祭閉幕…………… 2-5
- 市役所の窓口からのお知らせほか…………… 6-7
- 全国棚田サミット／目指せ観光交流都市…………… 8-9
- インフルエンザ予防接種／指定管理者募集…………… 10-11
- 八幡田市営住宅募集／コミュニティ助成事業ほか…………… 12-13
- 公民館まつり…………… 14-15
- 市有地及び市有建物公売／はたログほか…………… 16-17
- 地域の風～支所からのたより～…………… 18-19
- さらめき青春／おーい! 昔ほか…………… 20-21
- まちの話題TOWN TOPICS…………… 22
- お知らせ・ガイドほか…………… 23-27
- この時 熱中・夢中…………… 28

第4回 大地の芸術祭 閉幕

問合せ 芸術祭推進室
☎ 75712637



実行委員長の関口市長



福武総一郎
総合プロデューサー



北川フラム
総合ディレクター



鬼太鼓座による迫力の和太鼓演奏



こへび隊によるバーチャルガイドツアー

9月13日(日)、50日間の大地の芸術祭を締めくくる閉会式が、まつだい農舞台で行われました。この夜の熱気は、3年後に向けての原動力となることでしょう。芸術祭を支えたさまざまな人々の声をまとめました。

心を一つに3年後へ！ 思いを確かめた閉会式

会場となった農舞台では、今回の芸術祭で行われた「車座おにぎり」に参加した集落が集まり、閉会式の出席者へおにぎりでおもてなしをしました。出席者は、心のこもった手作りおにぎりと飲み物を持って閉会式に臨みました。

閉会式の冒頭では、実行委員長である関口市長や福武総一郎総合プロデューサーがあいさつの中で関係者に向けた感謝の意と次回に向けた意気込みを語りました。さらに水と土の芸術祭を開催中の新潟市から篠田市長も駆け付け、あいさつをされました。

後半は、北川フラム総合ディレクターとこへび隊の司会のもと、鬼太鼓座の勇壮な太鼓が雰囲気を作り変えました。こへび隊によるアトラクションの後、最後は「オブラディオブラダ」や「カントリロード」を歌いながら、会場全体を巻き込んで参加者がみんなで踊り、フィナーレとなりました。まるで大地の芸術祭にかかわった皆さんの心が一つになったようでした。

この夜の熱気が、今後の大地の芸術祭の礎になることでしょう。

芸術祭を支えた人々

若井 明夫さん
(NPO法人越後妻有里山協働機構理事長)



今回、芸術祭の共催者となったNPOとしても、芸術祭の課題や問題点を何回も話し合ってきた。

来訪客の数も順調に伸びたようです。幅広い年代層の人が来るようになったのは、芸術祭の知名度が上がった証拠だと思います。また、こへび隊が足りないと言われる一方で、かつてこへび隊だった人たちが、また手伝いに来ていました。これはすごいことです。芸術祭を支えてくれるこへび隊のためにも宿舎などの環境整備が必要です。

NPOとしては、芸術祭を3年に一回ではなく、通年型に変える必要があると思っています。観光地としての意識を高めながら、民宿を増やすなどして、不足気味の宿泊体制を市といっしょに整えたいです。

いづれにしろ、芸術祭で地域と作家が一体となって作品を作るのは素晴らしいことだと思っています。今後も、作家と地元住民のつながりをもっと増やしたいですね。

お年寄りの積極的な 姿勢がうれしかった

廃校で一度は「からっぽ」になった旧真田小学校。流木のオブジェが絵本作家・田島征三さんの世界で躍動しました。流木は、作家が湘南の海岸から拾い集めてきたもの。6月、この流木が大量に不足すると分かる。鉢集落の人たちは、休日を返上して柏崎の海まで集めに行ったそうです。

尾身 浩さん (鉢区長、鉢未来フォーラム21会長)



こんなに多くのお客さんに来てもらいます。驚いています。

作品に対しても感激の言葉をたくさんもらいました。

作家の田島征三さんに初めて会ったのは昨年1月。飾りのない純粋な人という印象でした。田島さんは、閉校時の在校生や先生を訪ねて、いろいろな話を聞いていました。もちろんそのときは、子どもが主役になるという作品展開は思いもよみませんでした。最後の在校生3人が主役というストーリーを聞かされたのは、この6月のことでした。田島さんは作品制作を進めながらどんな構想を膨らませていったんで



小澤 志麻さん (こへび隊ガイドチーム/横浜市)

前回の芸術祭からこへび隊としてツアーバスのガイドを務めているのだと感じました。一方で、ツアーコースが増えたので勉強するのが大変でした。

この地域はアート以外にも幅広い魅力、楽しみ方を提供できる可能性があると思います。

普段は静かな集落にツアーでお騒がせし、地元の人々にはご迷惑をかけましたが、たくさん協力もしてもらいました。ありがとうございました。



堤 涼子さん (こへび隊イベント担当/京都市)

第1回の芸術祭からかわり、第2回の芸術祭では、農舞台の立ち上げのときにイベントにかかわりました。今回あらためて農舞台のイベントにかかわり、芸術祭が地域の人たちに認知されて成長しているのを感じ、うれしく思いました。一方で、イベントは夜遅くまでの作業があり、重い物を運ばなければならぬので、体力的にきつかったですね。

芸術祭は全国的にも知名度が上がりました。今後は内容の面で、地域の人やこへび隊、アーティストにとっても、より良いものになってほしいです。

8月26日・27日に芸術祭を 視察した香川県知事から エールが届きました。

今回初めて「大地の芸術祭」を見学して心いやされる里山風景の中に溶け込んだ芸術作品と、会場となった集落の皆さんの笑顔に魅了されました。また、アート作品の制作や運営が、地域の人たちや全国から集まったサポーターとの協働で行われていることに深く感動しました。香川県では来年7月19日から10月31日まで、瀬戸内海の美しい七つの島々とその玄関口となる高松港を舞台とする「瀬戸内国際芸術村」を初めて開催します。「うぶすなの家」で、地元の婦人から山菜餃子のもてなしを受けながら、関口市長とお互いにエールの交換をしました。皆さんぜひ来年は香川に来てください。島々の営みと一体化したアートと讃岐うどんでお迎えます。

香川県知事 真鍋 武紀



屋外の仕掛けで一部が動く流木のオブジェ

大地の芸術祭で、廃校が再び活気を取り戻した50日間。秋は、10月3日(土)〜11月23日(勤労感謝の日)に再び開館します。来年からは冬期を除く通年開館を目指し、準備が進められています。

**芸術祭での得難い経験を
地区の今後につなげたい**

9月6日(日)、貝野小学校体育館で、小原流研究院教授の古作厚子さんを講師に迎え、『小原流いけばなワークショップ』が開催されました。貝野地区(ミオンなかさと周辺)で大地の芸術祭作品「側溝沿いの無限大」を展開した、いけばなの日本3代流派の一つ、小原流によるワークショップという事で、多くの人たちが参加しました。地域住民を対象として華道を学びながら、持参した野花などを実際に生けました。さらに、古作さんによるデモンストレーションも行われ、華道の奥深さを体感する貴重な機会となりました。

中島 哲雄さん
(貝野地区振興会副会長)



この小原流の作品を含め、貝野地区に展開された多くの作品にかかりました。貝野地区振興会は、2会場3作品にかかり、既存の作品と合せると、5作品の運営管理にあたりました。昨年12月のワークショップをはじめ、冬の作品制作や春の既存作品の整備、6月の屋外作品展示、そして屋内会場の整備と

**大地の芸術祭
2009秋版**

大地の芸術祭は、9月13日(日)で開幕しましたが、10月〜12月の新潟ステイネーションキャンペーンに合わせて、秋に鑑賞可能な作品を再び公開します。

夏に見逃した作品や、もう一度見てみたい作品などが、秋の里山を背景にご覧いただけます。



静寂あるいは喧騒の中で

■会期
10月3日(土)〜11月23日(勤労感謝の日)

※作品により開館日が異なります

■作品鑑賞パスポート

一般 2,500円
大学生・シルバー 2,000円
小・中・高生 500円

※当日券、前売券ともに同額です(地域券はありません)

※夏の芸術祭で購入したパスポートは、秋版でも使用できます

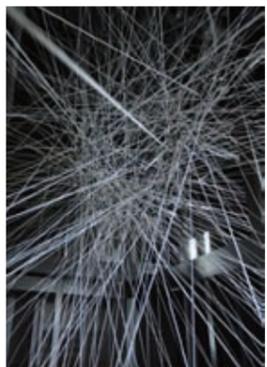
作品の展示、おもてなし事業と続き、準備と合わせると膨大な時間と労力を使いました。しかし、予想を上回る多くの人に来訪してもらい、苦労が報われた思いです。これは、地区の大勢の人の協力なしには、到底成し得なかったことであり、心より感謝します。

芸術祭に取り組むことで分かることや見えて来るものも多く、得難い経験をしました。

振り返れば、開会まで次々現れるハードルを超えることに終始して、地区の展開を掘下げることがまったくできなかったことが今後の課題と考えています。



多くの地域の人々が参加したいけばなワークショップ



もうひとつの特異点

■パスポート販売所

十日町駅西口ほくほく何でも案内所、まつだい駅観光案内所、まつだい農舞台、越後妻有交流館キナーレ、「森の学校」キヨロ口、空家・廃校プロジェクト作品、アートフロントギャラリーほか

■開館作品

うぶすなの家(願入)、アントニー・ゴームリー「もうひとつの特異点」(二ツ屋)、田島征三「鉢&田島征三・絵本と木の実の美術館」(鉢・旧真田小学校)、行武治美「再構築」(珠川)、クロード・レヴェック「静寂あるいは喧騒の中で」(桐山)、鞍掛純一「日本大学芸術学部彫刻コース有志「脱皮する家」」(コロツケハウス)(星峠)、塩田千春「家の記憶」(下鵜池)、クリスチャン・ポルトアンスキー+ジャン・カルマン「最後の教室」(旧東川小学校)、マリナー・アブラモヴィッチ「夢の家」(上湯集落) ほか約30の国と地域のアーティストによる200点以上の作品を公開します。
(写真:宮本武典+瀬野広美)

**集落に根付いた芸術祭
今後も集落に来訪者を**

松代地域の小荒戸集落では、今回、ベルラ・クラウセさんの「石と花」、キジマ真紀さんの「ファンシー・ガーデン」、関根哲男さんの「帰ってきた赤ふん少年」の3つの作品が展開されました。

笠原 等さん
(小荒戸区長)



前回は、芸術祭の来訪者が集落に直接入らなかつたので、来訪者と集落の人の語らいが生まれなかつたことが残念でした。そこで、今回の芸術祭では、ぜひ小荒戸集落に作品を誘致してほしいことを伝えていきました。

最初に、キジマさんが集落に来て、場所の選定が決まりました。また、前回展示があつた関根さんの赤ふん少年の作品を集落として展示しようという計画があつたのですが、最終的に関根さんとの共同展示という形になり、正式に今回の赤ふん少年の作品が誕生しました。集落としては、赤ふんの大將を作ることなど、アイデアを出す協力をしました。集落の人と芸術祭の関係では、赤ふんの像を彫る作業とおして、男

里山アートツアー

広大なエリアに点在する里山アートをスタッフやサポーターの解説付きで巡ります。

■運行日

会期中の土・日曜日、祝日

■料金

5,800円(昼食・ガイド料含む、パスポート料金別)

■予約

越後交通ゴールデンツアー

☎0120-865-615

■行程

【土曜日・祝日】
越後湯沢駅東口発―十日町駅西口発午前10時15分―うぶすなの家―もうひとつの特異点―二葉家【昼食】―再構築―ポチョムキン―絵本と木の実の美術館―十日町駅西口午後4時20分―越後湯沢駅東口

【日曜日】

越後湯沢駅東口発―十日町駅西口発午前10時15分―最後の教室―家の記憶―まつだい農舞台【昼食】―脱皮する家・コロツケハウス―静寂あるいは喧騒の中で―十日町駅西口午後4時20分―越後湯沢駅東口

芸術祭に対する皆さんの声を聞かせてください

大地の芸術祭が終わりましたが、市では芸術祭に対する皆さんの声を募集しています。様式は問いません。今回の芸術祭で皆さんが感じたことを郵送・FAX・電子メールで芸術祭推進室にお送りください。

送付先: 〒948-0082 十日町市本町2丁目 十日町市本町分庁舎内

十日町市観光交流課芸術祭推進室

FAX: 757-2285

電子メール: t-geijutsu@city.tokamachi.lg.jp



ファンシーガーデン前での完成記念写真

性たちが作る喜びや芸術祭に参加している喜びを味わったことに収穫があつたと思います。加えて、今回のキジマさんの作品は、女性たちによる喜びや芸術祭に参加する喜びを発掘してもらいました。また、集落の結びつきを強くしたり、集落外の人との接し方を学んだり、お金では買えない一夏を過ごせました。

そのようなことが、雨によって泥沼状態になった駐車場を砂利敷する際に、集落の皆さんがすぐさま集合して作業してくれたことに表れていと思います。皆さんの意識の中に芸術祭の三文字がしっかりと根付いていると確信しました。

今後も、作家とかかわりを持ちながら、集落を紹介し、来訪者を集落に導き、交歓して明るく暮らせる集落にしたいと思っています。

市役所窓口からのお知らせ

10月1日(木)から市役所本庁窓口にてのとおりに変更があります。

土曜日・日曜日の午前中に市役所本庁で証明書発行を始めます

■開庁日

毎週土・日曜日の午前中

※年末年始は休み

■開庁時間

午前8時30分～正午

■開庁する窓口

証明書発行窓口（市民係①番）

■発行できる証明書

表のとおり

■注意事項

①窓口は市役所本庁のみ開庁します。

（支所は開庁していません）

②下記の一覧にない証明書は発行できません。

③証明書発行窓口では請求者の本人確認を実施していますので、運転免許証などの身分証明書を持参してください。

④情報館でも引き続き土・日曜日、祝日の証明書発行をしています。（午前9時30分～午後5時）

⑤証明書発行以外の次の手続きはできませんので、ご了承ください。
・異動手続き（転入・転居など）
・印鑑登録の手続き
・外国人登録・変更などの手続き
・パスポートの申請・受取
・住基カードの申請・受取

運転免許証を返納した人へ住基カードを無料交付します

高齢などの理由により自主的に運転免許証を返納した人に、身分証明書の代わりとなる「住民基本台帳カード（以下「住基カード」）を無料で交付します。

■必要なもの

①次のいずれかのもの

- ・運転経歴証明書
- ・申請による運転免許の取消通知書

- ②健康保険証などの身分証明書
- ③印鑑

写真入りの住基カードを作りませんか

住基カードを身分証明書として利用するため、希望により市役所で住基カード用の写真を無料で撮影するサービスを始めます。

■申請する場所

市役所市民生活課市民係（①番窓口）または各支所市民課窓口

■注意事項

写真撮影は住基カードの申請のみとなります。パスポート用の写真はサイズなどの規格が決まっているため、市役所では撮影できません。

■問合せ 市民生活課市民係

☎757-3116

発行できる証明書などの一覧（★は情報館でも発行できます）

①	戸籍 全部・個人事項証明書	★	1通	450円
②	除籍 全部・個人事項証明書		1通	750円
③	除籍・原戸籍 謄本・抄本		1通	750円
④	身分証明書（※1）		1通	300円
⑤	戸籍附票の写し（※2）		1通	300円
⑥	独身証明書		1通	300円
⑦	住民票 写し	★	1通	300円
⑧	住民票 除票の写し（※3）		1通	300円
⑨	住民票 記載事項証明書		1件	300円
⑩	印鑑登録証明書	★	1通	300円
⑪	外国人記載事項証明書		1通	300円
⑫	合併証明書		無	料
⑬	自動車臨時運行許可証		1輛	750円

※1：身分証明書は3か月以内に戸籍の変動がない人に限ります。
※2：戸籍の附票は直近の証明に限りです。
※3：住民票の除票は平成17年4月1日以後に除票になった場合に限りです。

第64回 国民体育大会開催記念イベント

元気はつらつ ポールウォーキングin吉田

いよいよ第64回国民体育大会「ときめき新潟国体」本大会が開催となりました。冬季国体が開催されたクロスカントリーコースを実際に多くの皆さんから歩いてもらおうと、「元気はつらつポールウォーキングin吉田」を3年連続して開催します。会場は市街地が一望できる吉田クロスカントリー競技場。信濃川の河岸段丘が作り出した全国有数のコースです。

- 日 時：10月10日(土) 午前8時30分受付開始 午前10時スタート
- 会 場：吉田クロスカントリー競技場
- 参加費：無 料
- 講 師：堀米光男氏、藤本邦夫氏、山室忠氏、生越永氏
- 申込み・そのほか

- ①当日申込みです。
- ②小雨決行です。強雨時は屋内でポールウォーキング講習会を行います。
- ③持ち物
 - ・ポールは各自持参してください。（アルペン用ポールでも可）
 - ・レンタルポール（1組300円）もあります。
 - ・ポールなどウォーキング・グッズも販売しています。（ポールは6,000円～9,400円くらいです）
- ④両手にポールを持って歩きますので、手が自由になるようにデイバッグ、ウエストバッグ、ヒップバッグなどがあると、水分やタオルを入れたりできて便利です。
- ⑤待望の冬季国体クロスカントリー競技記念誌（1,000円）・DVD（500円）の販売を開始します。
- 問合せ：トキめき新潟国体冬季大会等十日町市実行委員会（十日町市スポーツ振興課内 ☎752-3103）



第64回国民体育大会トキめき新潟国体

頑張れ! 十日町市関係選手

9月26日(土)（水泳は9月9日(木)から）から開催されるトキめき新潟国体に出場する、十日町市関係選手・コーチ（正式競技のみ）の皆さんを紹介します。冬季国体に続いての十日町市の選手皆さんの活躍を期待します。

【出場選手】

氏 名	競 技	種 別	大会日程	会場地	所 属
宮崎 緑	水泳（競泳） 200m個人メドレー・ 400mリレー	少年女子B	9/9(木)～9/13(日)	長岡市	吉田中学校
田中 優美	バレーボール	少年女子	10/2(金)～10/5(月)	長岡市	帝京長岡高校
林 実和子	バスケットボール	成年女子	10/2(金)～10/6(火)	新潟市	林屋旅館
大熊 夏輝	相撲	少年男子	9/27(日)～9/29(火)	村上市	海洋高校
金井 極					
村山 良太	高校野球（硬式）		9/27(日)～9/30(水)	新潟市	日本文理高校
樋熊 敬史	陸上（10000mW）	成年男子	10/2(金)～10/6(火)	新潟市	陸歩クラブ

【コーチ】

氏 名	競 技	種 別	大会日程	会場地	所 属
金井 聖一	水泳（水球）		9/10(木)～9/13(日)	柏崎市	柏崎工業高校教師
小林 浩之	バレーボール	少年男子	10/2(金)～10/5(月)	長岡市	川西高校教師
五十嵐潔美	ハンドボール	成年女子	10/2(金)～10/5(月)	刈羽村	飛渡第一小教師
柳 直子	ソフトテニス	少年女子	9/27(日)～9/28(月)	上越市	小千谷高校教師

全国棚田（千枚田）サミット 実行委員会からのお知らせ

その4

問合せ 実行委員会事務局 ☎597-2222

10月16日(金)・17日(土)に市内で開催される、第15回全国棚田（千枚田）サミット。17日午前9時から5つの分科会がクロス10・情報館・市民会館で開催され、棚田の現状や将来の棚田のあり方について議論します。前号に引き続き、今回は第5分科会「棚田と震災復興の取り組み」の概要紹介と、市民からパネリストとして参加する水落静子さんのインタビューを紹介いたします。

第5分科会の概要

◎テーマ

『棚田と震災復興の取り組み』

◎コーディネーター

金子洋二さん

(新潟NPO協会常務理事)

◎内容

未曾有の大地震である中越大地震から早5年がたちました。時を経るごとに中越地域の棚田は復元されました。しかし、棚田のある集落は震災後、過疎化・高齢化が進行しています。その最前線で復旧・復興に取り組むさまざまな人々から、現場の声と今後の復興に向けた将来の活動への取り組み方を議論してもらいます。

◎パネリスト

◇水落静子さん

(下条地区／東下組おんなしよの会代表)

◇山本浩史さん

(中条地区／十日町地域おこし実行委員会代表)

◇田中仁さん

(長岡市／三人娘米生産者、食農法)

◇五藤忠雄さん

(小千谷市／小千谷市の棚田を守る会会長)

◇平澤勝幸さん

(川口町／木沢棚田連絡協議会代表)

■秋のイベント紹介

「第6回きもの街のキルト展」

きものの街を時にキルトで飾りつくしたい。中心市街地商店街の店舗などでは、19団体600作品以上のキルト作品が展示され、街中がキルトで彩られます。また、キナーレでは恒例の特設展やキルトコンテストなどが開催され、市内外の大勢のキルトファンを魅了します。

期日：9月19日(土)～10月4日(日)

会場：中心市街地商店街

内容：キルトサークル作品展示・販売

①特設展 「田川啓二の世界のオー

トクチュールビーズ刺繍と私の宝物展」(会場：キナーレ※入場料700円)

②第4回キルトコンテスト作品展示

(会場：キナーレ※入場無料)



震災復興の現状を発表する
水落 静子さん(願入・50歳)

棚田というと、松代の『星峠の棚田』や松之山の棚田と聞いていましたが、家の周りの田んぼもだんだんなくなっていき、これも棚田なのではないかなと思っていました。

地震後に第3回と4回の大地の芸術祭があり、うぶすなの家にはこれほど多くの人が来るとはまったく予想していませんでした。最初うぶすなの家でレストランをやるといふ話があったときも、地元の人たちは手伝いをするという話でした。しかも時給がきちんと出るということだったので、これは絶対に震災後の地域復興になるなと私は思っていました。それで、地元の山野菜も買ってもらえるかなと思っていました。やはり地域全体でやってみんなで儲ける、というのがベストですが、全員が頑張らなくても、地元でコーディネート役がいさえすればうまくい

くというのが私の持論です。これは受身の姿勢で待っているだけではだめで、こちらからも一生懸命アプローチすることが大切です。棚田サミットでは、いろいろな人とかかわりながら、住んでいる所を良くしていきたいと思えます。自分たちは今楽しいけど、子どもたちがここに住んで「いいな」と思えるようにするには、自分たちはどうしたらいいのかという話をしたいと思っています。

今後、私は陶芸家の故吉田明さんから教えてもらった妻有焼をしっかりとできるようになりたいです。吉田さんは十日町に住所を移して来てくれた人で、「日本の中のこの場所」みたいな感覚を伝えてもらいました。

うぶすなの家は、外から来た人との交流の場になればいいかなと思います。今、東下組で復興デザインに取り組んでますが、その中で旧東下組小学校を何とかしていきたいです。うぶすなの家から東下組へとならないでいき、女しよだけなく男しよも入ったり子どもも入ったりして、横のつながりができるといいなと思います。小学校を宿泊所に、のような大きな夢を持って取り組んでいます。

「大地の芸術祭2009秋版」

9月13日(日)まで開催されていた大地の芸術祭が盛況の中で閉幕となりましたが、今年も新潟DCに合わせ一部作品を除き、11月まで鑑賞することができます。ツアーバスも運行されますので、秋の里山風景を楽しみながら、作品鑑賞してみたいかがでしょうか。

期日：10月3日(土)～11月23日(勤労感謝の日)の土・日曜日、祝日

時間：午前10時～午後5時

※開館日・時間は作品により異なります

そのほか…作品鑑賞には鑑賞用パスポートが必要です。※夏用のパスポートも利用可

「第33回生誕地まつり」
世界的平和指導者であり、十日町市名誉市民の庭野日敬氏をたたえる人たちが全国から集まり、生誕地まつりを行います。色とりどりの万灯や全国各地の郷土芸能など、見ごた



えのある市中行進が行われます。駅通りでは、参加者がさまざまなパフォーマンスを披露する「駅通りなんでも自慢カーニバル」が開催されます。

期間：10月10日(土)・11日(日)

内容：10日／前夜祭(大池灯籠流しなど)、11日／市中行進など

■そのほかの秋のイベント紹介

○10月3日(土)・4日(日) 第19回マン24 inまつり(会場：松代総合体育館グラウンド)

○10月5日(月) 小松原トレッキングツアー(会場：小松原湿原)

○10月11日(日) ほくほく線元気まつり inまつり(会場：ほくほく線まつり駅駐車場ほか)

○10月16日(金)・17日(土) 第15回全国棚田(千枚田)サミット(会場：十日町・松代・松之山地区)

○10月17日(土)・18日(日) コスモまつり(会場：ベルナティオ)

○10月24日(土)・25日(日) 十日町産業フェスタ2009(会場：クロス10・キナーレ周辺)

○10月25日(日) ゆくくら収穫祭(会場：ゆくくら妻有)

○10月31日(土)・11月1日(日)・7日(土) かわにし自満祭(会場：千手中央コミュニティセンター)

○11月21日(土)・22日(日) そば王国越後十日町「地そばまつり」(会場：キナーレ)

めざせ! とおかまち
観光交流都市
観光交流課 ☎757-3100

いよいよ来月から新潟DCが始まります。今回は、期間中に開催される秋の主なイベントを紹介いたします。大勢の観光客から十日町市を訪れていただき楽しんでもらうため、市民一丸となってイベントを盛り上げ、心からのおもてなしでお迎えしませんか。

公の施設の指定管理者を募集します

指定管理者制度は、多様化する住民ニーズにより効果的に対応することを目的として創設されました。民間事業者などが有するノウハウを活用し、サービス向上と管理経費の縮減を図るもので、市が設置する公の施設を、市議会の議決により指定を受けた民間事業者などが管理運営を行います。次の施設について「公募」により指定管理者を募集します。

- 募集の期間：9月25日(金)～平成21年10月23日(金)
- 業務の内容：設置目的による施設の維持管理業務及び受付・利用許可に関する業務ほか
- 応募資格：施設を適切に管理・運営できる民間事業者（法人または団体）で、市内に住所があるもの。
- 応募の方法：募集要項・提出書類などは各施設担当課に配置。
- 指定の期間：平成22年4月1日から平成27年3月31日までを予定。

対象施設名称	所在地	設置目的	申請書提出先・問合せ
十日町市健康増進施設 (ひだまりプール)	水口沢206番地1	住民の健康と福祉の増進を図る施設	川西支所地域振興課 商工観光係 ☎768-4951
十日町市川西総合緑地公園、里創プラン川西ステージ(光の館、中子節黒城跡連結道路、コテージ、遊歩道)	上野甲2930番地3ほか	若者が定着する活力あるまちづくりを進めるとともに、市民の健康増進とコミュニティの育成を図る施設	
千手温泉(千年の湯)	水口沢121番地7	住民の健康増進と市の振興発展に資する施設	
川西高齢者コミュニティハウス	霜条479番地2	居宅で生活することが困難となった高齢者に対して、安心して生活できる居住環境を提供することにより、高齢者の福祉の増進を図る施設	川西支所市民課 福祉・介護係 ☎768-4956
まつだい芝峠温泉 雲海	蓬平11番地1	住民の生活文化の向上と健康増進に寄与し、市の観光振興と活性化を図る施設	松代支所地域振興課 商工観光係 ☎597-2220
十日町市松代ファミリースキー場	千年地内	冬季観光施設の整備を図り、観光客を誘致するとともに公共の福祉を増進する施設	
まつだいふるさと会館	松代3816番地1	市民の健全な教養及び文化の向上並びに本市の地域振興を図る施設	

※『十日町市健康増進施設(ひだまりプール)、十日町市川西総合緑地公園、里創プラン川西ステージ(光の館、中子節黒城跡連結道路、コテージ、遊歩道)、千手温泉(千年の湯)』及び『まつだい芝峠温泉 雲海、十日町市松代ファミリースキー場、まつだいふるさと会館』は、それぞれ一括指定となります。

季節性インフルエンザの予防接種のご案内

季節性インフルエンザにかかると、38度以上の発熱や、頭痛・関節痛などの全身症状が現れます。抵抗力の弱い高齢者やお子さんなどは、肺炎や気管支炎などを併発することもあります。

季節性インフルエンザの発病や重症化の予防策として予防接種があります。高齢者は例年どおり一部負担金のみで受けることができます。また、小学6年生以下のおさんは、1回につき1,000円安い料金で予防接種を受けることができます。



●高齢者インフルエンザ予防接種について

- 対象者：①市内に住所があり、接種日現在65歳以上で接種を希望する人。②市内に住所があり、接種日現在60歳以上65歳未満で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に障がい(障害者手帳1級)がある人、またはヒト免疫不全(HIV)ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人で接種を希望する人。
- 申込み期限・申込み方法：10月31日(土)までに委託医療機関に直接申し込んでください。接種日などは医療機関から説明を受けてください。
- 接種期間：10月中旬から(医療機関に確認してください)。
※流行時期や接種の効果などから、12月中旬までに接種を受けましょう。
- 委託医療機関：市内の各医療機関、津南病院、石川医院、古藤医院(津南町)、藤巻医院(小千谷市)

※これ以外の医療機関は、健康支援課に問い合わせてください。

- 接種回数：1人につき1回
- 接種料金(個人負担分)：1,050円(医療機関の窓口で支払ってください。それ以外の費用は市が負担します)。なお、生活保護世帯の人は無料です。
- その他：
 - ・予防接種を受けることについて、接種希望の意思確認ができない人は制度の対象になりません。
 - ・病気や体調などにより予防接種を受けられない場合があります。申し込んだ医療機関で予診を受けてください。
 - ・新型インフルエンザ予防接種は該当しませんので注意してください。

●小児インフルエンザ予防接種費用の減額について

- 対象者：市内に住所があり、接種日現在小学6年生以下で接種を希望する人。
- 申込み期限・申込み方法：10月31日(土)までに実施医療機関に直接申し込んでください。接種日などは医療機関から説明を受けてください。
- 接種期間：10月中旬から(医療機関に確認してください)。
※流行時期や接種の効果などから、12月中旬までに接種を受けましょう。
- 実施医療機関：市内の各医療機関、津南病院、石川医院、古藤医院(津南町)、藤巻医院(小千谷市)
※これ以外の医療機関では、費用の減額を実施していませんので注意してください。
※十日町病院がかかりつけ医(受診中)の人は主治医に相談してください。受診中でない人は受付できません。
- 減額内容：各医療機関で設定している接種料金から

1,000円が減額されます。減額後の料金を医療機関の窓口で支払ってください。

- 減額が受けられる接種回数：1人につき2回まで
- その他：
 - ・予防接種を受けることについては医師とよく相談し、希望する場合のみ接種を受けてください。
 - ・病気や体調などにより予防接種を受けられない場合があります。申し込んだ医療機関で予診を受けてください。
 - ・申込みのときに、対象者であることを医療機関に伝え、接種料金の支払いの際に1,000円の減額を受けてください。
 - ・健康支援課の窓口での減額分の払い戻しの手続きは行いませんので注意してください。
 - ・新型インフルエンザ予防接種は該当しませんので注意してください。

◎日常生活では、こんなことに気を付けましょう!!

予防接種でインフルエンザの感染をすべて防げるわけではありません。まずは日ごろからの健康管理が大切です。

【予防のポイント】

- ①できるだけ人混みを避け、外出時にはマスクをつけましょう。
- ②外出後は、うがいと手洗いをしましょう。
- ③室内では加湿器などを使い、空気の乾燥を防ぎましょう。
- ④普段から睡眠を十分にとり、バランスのよい食事をしましょう。

■問合せ：健康支援課母子保健係 ☎757-9759(内線121)

平成21年度コミュニティ助成事業で

妻有会(川治)、小黒沢、干溝、中島町、上野、田川町二丁目、五軒新田がみこしを整備

自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、7つの町内でみこしを整備しました。コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源としています。宝くじの普及広報を行うとともに、コミュニティの健全な発展を目指し、みこしや公園遊具のほか、文化活動設備や防災設備、緑化活動など地域コミュニティ組織を対象にしたさまざまな活動に助成を行っています。

今回助成を受けた各町内では、みこしの活用を通じて、地域コミュニティ活動の更なる活性化や世代間交流などを図っていくことにしています。

■問合せ 総合政策課自治振興係 ☎757-3193



小黒沢集落会



妻有会



上野集落



田川町二丁目協栄会



干溝区



中島町神輿会



五軒新田町内会



■募集期間
9月28日(月)～10月23日(金)

■募集戸数
・高齢者・障がい者世帯4戸
・子育て世帯2戸 (計6戸)

■入居条件

市では現在、八幡田町に市営住宅を建築しています。この市営住宅は、高齢者や障がい者の皆さんに安心して暮らしてもらえるよう、床の段差などの障害物を取り除いたバリアフリー住宅です。今回募集する入居者は「高齢者・障がい者世帯」と、住宅の日常管理や入居者の地域との連携をサポートする「子育て世帯」です。10月11日(日)には内覧会を行います。詳しい入居条件や間取りなどは問い合わせてください。

八幡田市営住宅まもなく完成
入居者を募集します

・高齢者・障がい者世帯
60歳以上の高齢者または障がい者とその親族からなる世帯(単身でも可)。ただし、長期の入院や施設入所が見込まれる場合は除きます。

・子育て世帯
小学校入学前の子どもを養育している、成人2人以上の親族で構成された世帯(単身不可)。
※子育て世帯からは、原則として1年おきに市営住宅6戸の管理人を勤めてもらいます。

■家賃
1DK・月額1万7,000円
2DK・月額2万1,000円
※入居時に3か月分の敷金を納付してもらいます。

■申込み・問合せ
克雪維持課建築住宅係
☎757-9935

第2回十日町市プレミアム商品券を発行します 『プレミアム商品券』の加盟店を募集!

市内の中小小売業の振興と消費者の生活支援のため、発行総額2億2千万円(プレミアム分10%、2千万円)のプレミアム商品券を発行することにしました。現在、プレミアム商品券を取り扱う加盟店を募集します。

- 募集期間：9月25日(金)～10月9日(金)
- 加盟対象：市内の小売業、サービス業、飲食業など
※風俗・娯楽業を除く
- 加盟店の負担：中小企業：額面の2.5% 大企業：額面の3.0%
※中小企業とは、小売業では資本金5,000万円以下並びに従業員数50人以下、サービス業では資本金5,000万円以下並びに従業員数100人以下の企業です。
- 発行内容：
1冊1万円(1,000円券11枚つづり)で販売、発行数は2万冊
※すべての店で利用できる共通券5枚と中小企業のみで利用できる専用券6枚の11枚つづりです。
- 商品券有効期間：10月30日(金)～平成22年1月31日(日)
- 販売方法など詳細については：10月10日号の市報でお知らせします。
- 申込み・問合せ：十日町市プレミアム商品券実行委員会事務局(十日町商工会議所内)



(写真はイメージです)

☎757-5111 担当：庭野

各公民館で学習を続けている講座・自主グループの皆さんが、成果を発表する楽しいお祭りです。大勢の皆さんの来場をお待ちしています。

松代公民館

日時 11月2日(月) 午前9時～午後4時
3日(文化の日) 午前9時～午後3時
会場 松代総合センター・第一区民会館・ふるさと会館(3日)
内容 松代地域文化協会・松寿大学受講生・きらく塾受講生・地域の皆さんの作品展示、小・中・高校生の作品展示(ふるさと会館で3日のみ)
問合せ 松代公民館 ☎597-2301

松之山公民館

日時 10月24日(土) 午前9時～午後6時
※美術展のみ
10月25日(日) 午前9時～午後3時
会場 松之山自然休養村センター・松之山体育館
内容 芸能祭(文化協会発表、上川手歌舞伎ほか)、美術展(講座生・文化協会・地域の皆さんの作品展示ほか)、農業祭(もちつき、おにぎりなどの試食会ほか)
問合せ 松之山公民館 ☎596-2265

水沢公民館

日時 10月24日(土) 午前9時30分～午後9時30分
25日(日) 午前9時30分～午後3時30分
会場 水沢公民館
内容 講座生・利用団体・地域の皆さんの作品展示、公民館行事の写真パネル展示、演芸発表会、もちつき、きのこ汁無料サービス、農産物・手づくり品販売、軽食バザー、無料茶席
問合せ 水沢公民館 ☎758-3101

川西公民館

【かわにし自満祭同時開催】
日時 10月31日(土) 午前9時～午後8時
11月1日(日) 午前9時～午後4時
会場 千手中央コミュニティセンター
内容 小林徳夫絵画展(特別展)、第34回川西美術展、講座生・地区文化活動団体・地域の皆さんの作品展示(書道・焼き物・手芸など)・作品上映会
問合せ 川西公民館 ☎768-2308

中里公民館

日時 11月1日(日) 午後1時～午後7時
2日(月) 午前9時～午後7時
3日(文化の日) 午前9時～午後4時
会場 中里総合センター・保健センター
内容 講座生・利用団体・地域の皆さんの作品展示、中里地域小中学校の発明工夫・模型展入賞入選作品展示、保育園児の作品展示、焼き物体験教室、焼き物即売コーナー、茶会、講座生・利用団体・文化団体・小中学校・保育園の皆さんによる音楽・踊りの発表会(3日のみ)
問合せ 中里公民館 ☎763-2493



下条公民館 上組分館

日時 11月3日(文化の日) 午前9時～午後3時
会場 下条公民館上組分館(原集落開発センター)
内容 作品展、食品バザー
問合せ 下条公民館 ☎755-2004



下条公民館

日時 10月25日(日) 午前9時～午後3時
会場 下条公民館
内容 講座生・利用団体の作品展示(生け花・焼き物・写真・手芸・絵画・園芸など)、無料茶席、豚汁無料サービス、飲食コーナー、手作りセッケン販売、ビデオ上映、写真展「私の撮った大地の芸術祭」・「公民館60年のあゆみ展」
問合せ 下条公民館 ☎755-2004

下条公民館 下組分館

日時 11月1日(日) 午前9時～午後3時
会場 下条公民館下組分館(水口集落開発センター)
内容 作品展、食品バザー
問合せ 下条公民館 ☎755-2004

下条公民館 上新田分館

日時 11月1日(日) 午前9時～午後3時
会場 下条公民館上新田分館(上新田自治会館)
内容 作品展、飲食コーナー、農産物即売会、不用品バザー
問合せ 下条公民館 ☎755-2004

川治公民館

川治公民館北新田分館・高山分館・城之古分館・関浅分館・八箇分館
日時 11月3日(文化の日) 午前9時～午後3時
会場 川治公民館
内容 講座生・利用団体の作品展示、再利用品販売、焼き物即売会、無料茶席、ちびっ子広場、野菜の即売会、飲食コーナー
問合せ 川治公民館 ☎752-2223

六箇公民館

六箇公民館中村分館・ニツ屋分館
日時 10月25日(日) 午前10時～午後3時
会場 六箇公民館(羽根川荘)
内容 講座生・地域の皆さんの作品展示・布ぞうり作り、飲食コーナー、写真展
問合せ 六箇公民館 ☎752-5434
川治公民館 ☎752-2223

吉田公民館 真田分館

日時 11月1日(日) 午前11時～午後3時
会場 絵本と木の実の美術館
内容 地元野菜の即売、もちつき大会、けんちん汁、歌と演奏
問合せ 吉田公民館 ☎752-2874

吉田公民館 名ヶ山分館

日時 11月1日(日) 午前9時～正午
会場 旧名ヶ山小学校
内容 ステージ発表、作品展、不用品バザー、地元野菜販売、きのこ汁
問合せ 吉田公民館 ☎752-2874

中条公民館 新座分館

日時 10月18日(日) 午前10時～午後2時30分
会場 新座コミュニティセンター
内容 生け花・焼き物作品展示、バザー、体力測定会、プラバンキーホルダー
問合せ 中条公民館 ☎752-2748

中条公民館

日時 10月3日(土) 午前9時～午後10時
4日(日) 午前9時～午後3時
会場 中条公民館
内容 作品展(生け花・北分館講座作品・絵画・写真・書道など)、レストランふれ愛、岡山やまて交流物産販売、岡田紅陽写真展、第17回大花火大会(3日のみ)、お楽しみ抽選会(3日のみ)、ふれあい広場(4日のみ)、芸能発表(4日のみ)
問合せ 中条公民館 ☎752-2748

中条公民館 大井田分館

日時 11月3日(文化の日) 午前9時～午後3時
会場 大井田コミュニティセンター
内容 講座生・地域の皆さんの作品展、飲食コーナー、微笑み家族似顔絵展、抹茶サービス、芸能祭
問合せ 中条公民館 ☎752-2748



飛渡公民館

【飛渡第一小学校と合同開催】
日時 10月25日(日) 午前9時～午後3時30分
会場 飛渡第一小学校
内容 講座生・地域の皆さんの作品展示(生け花・焼き物・写真・手芸・書道・絵画・工作・盆栽など)、歴史館展示、おにぎりと豚汁のサービス、飲食コーナー、「飛渡公民館設置55周年記念芸能祭」(表彰・舞踊・合奏・けんこつ体操・演劇ほか)
問合せ 飛渡公民館 ☎759-2032

中央公民館

日時 10月10日(土) 午前9時～午後9時
11日(日) 午前9時～午後3時
会場 中央公民館
内容 講座生・利用団体による作品展示(生け花・焼き物・写真・手芸・工芸・俳句・書道・洋画・絵手紙・活動記録など)、体験コーナー(茶室:11日のみ)、販売コーナー(寿司・赤飯・廃油セッケン・不用品・焼き物)、飲食コーナー、ゲームコーナースタンプラリー(特典あり)
問合せ 中央公民館 ☎757-5011

十日町の働く現場を紹介します。

■問合せ 産業振興課 ☎757-3139

有限会社 四日町きのこ生産センター

～(有)十日町きのこ培養センターと一体化した工場でエノキ茸を生産しているきのこ生産者です。培養センターシステムと徹底した衛生管理の下、高品質で安心、安全なエノキ茸を提供します～

平成9年4月、稲作生産組織の生産性の向上と農業所得の拡大を目指し、エノキ茸栽培に取り組むようになりました。その当時、基盤整備事業が推進されていて、地域の皆さんの協力で現在の場所に立地しました。培養センターと一体化した工場のため、エノキ茸の菌床が適時に培養センターから供給され、コンピュータ制御による自動化システムで適温適湿に管理し、エノキ茸を栽培しています。その後、生育を人の目と手で選別する作業を繰り返し、パッケージして出荷します。年間2,000トンを生産しています。施設は設計段階から社長



のポリシーである「働きやすい職場づくり」の観点で設備が整備され、腰をかめるなどの負担が少ない労働環境になっています。また、パート職員にはフレキシブルタイム（いつ出勤または退社しても良い時間帯）が採用され、子育て中の女性が働きやすい環境づくりにも配慮されています。今ではエノキ茸の生産が盛んになり、十日町市の生産量は全国シェアの1割を占めるようになりました。エノキにも労働者にも優しいきのこの生産現場です。

～十日町市に本社を置くフジサンケイグループのIT企業です。

テレビ局関連のシステム開発や交通機関の運行案内システム、薬局向けPOSレジシステムなどを開発しているソフトウェアの会社です～

株式会社 フジミック新潟



昭和61年に設立、平均年齢35歳と若い社員の多い会社です。自由と責任をモットーとするフジサンケイグループらしく風通しの良さとチームワークが社風。予算計画・中長期計画を社員が策定して会社に答申し、予算と実績を毎月比較し事業状況を分析しています。ユーザの8割が首都圏企業で、フジテレビや新潟総合テレビの放送関連システム開発のほか、羽田空港、JR、私鉄、地下鉄の運行案内システム開発なども得意分野です。また、自社製品である薬局向けPOSレジシステム「MR.エクス21」（写真左）は北海道から沖縄まで全国300超の薬局で活躍中。不況に負けない強い企業に

なるため、現在も栽培管理支援ソフト「アグリマネージャー」など3つの新規自社製品を手がけています。新潟県が注力する通信事業にも参画する守備範囲の広さも特徴の一つ。IT企業という理系の人向きと思われがちですが、顧客業務の理解やメンテナンス対応にはコミュニケーション能力が不可欠で、文系の人の得意とする分野もあります。顧客のニーズに的確に応えるため技術力・開発力・人間力を磨き、ここ十日町の地から、国内は元より世界に通用する技術力で勝負しています。



有限会社 四日町きのこ生産センター

代表者：代表取締役 山本 秀雄
 所在地：十日町市四日町2309番地
 連絡先：☎757-3627
 従業員数：40人
 事業内容：エノキ茸栽培
 採用計画：未定
 理念/方針：安心・安全なエノキ茸の提供、働きやすい職場づくり



株式会社 フジミック新潟

代表者：代表取締役社長 原 和久
 所在地：十日町市泉92番地
 連絡先：☎750-1101
 URL：http://www.niigata.fujimic.com/
 従業員数：87人
 事業内容：システム開発
 パッケージソフト開発、ネットワーク関連事業
 採用計画：若干名
 理念/方針：心・体・知で社会奉仕と社会貢献



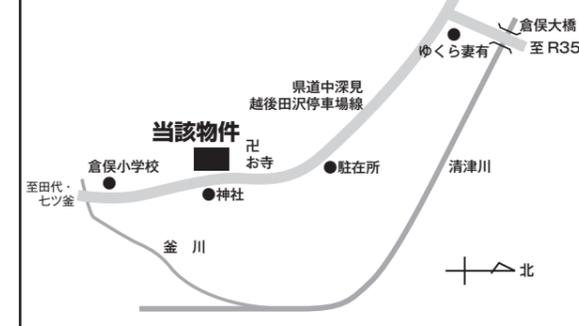
※はたログ掲載事業所を募集しています。詳しくは産業振興課まで

市有地及び市有建物を公売します

- ◆所在地：十日町市倉俣字おせ戸甲1621番4（倉俣地内）
- ◆土地：宅地396.95㎡（実測面積）
- ◆建物：旧倉俣教員住宅（昭和51年11月築：高床式木・鉄筋コンクリート造3階建、延床面積376.98㎡）
※土地・建物現状有姿渡し
- ◆入札最低価格：221万円
- ◆資料の閲覧期間・申込み期限、場所：10月14日(水)まで（土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時30分）
財政課管財係（市役所本庁舎2階）
※現地説明希望者は問合せ先へお申し込みください



【案内図】



【入札】

- 日時：10月29日(水) 午後1時30分～（同日開札）
- 会場：市役所本庁舎3階 全員協議会室
- 入札保証金：免除
- 契約保証金：221,000円（土地代金の一部に充当します）

【問合せ】財政課管財係 ☎757-9914

祝!!

博物館 開館30周年 博物館友の会設立30周年 記念祝賀会

博物館と博物館友の会は、昭和54年のスタートから30周年を迎えました。この節目を皆さんとともに祝い、新たな歩みの出発点となるように、祝賀会を開催します。

- ◎日時 10月18日(日)
午前11時30分～午後2時
(受付11時～)
- ◎会場 クロス10 ◎参加費 3,000円
- ◎内容

- ・スライド上映「30年の歩み」
- ・古典落語上演（午前11時50分～）
演題『井戸の茶わん』
噺家：桂 歌助 師匠
- ・アトラクション
市指定無形民俗文化財「田代神楽」獅子舞
出演：田代神楽保存会の皆さん

◎申込み・問合せ
 9月30日(水)までに博物館 ☎757-5531

十日町産を食べよう!! 地産地消

市内で写真のようなのぼり旗を見かけたことはありませんか。この旗は、「十日町産の青果物」の消費拡大を推進するために、十日町市地場産青果物販売促進協議会が主体となり、十日町産の青果物を取り扱う約200店舗の八百屋や飲食店に呼びかけて設置されています。発起人である同協議会役員の熊木文二さん（64歳）は、「市が一体となり、地域住民だけでなく県外からの来訪者に向けて十日町産の青果物をPRすることで、地域活性化に協力したい」と熱意を語ってくれました。市としても、地産地消による内需拡大だけでなく、子どもたちへの食育にもつながるこの取り組みを応援していきます。



■問合せ 農林課 6次産業振興室 ☎757-3120



「ワッショイ、ワッショイ！」威勢のいい掛け声が響きます



白熱する中、学生にも容赦なく冷水が浴びせられます

この取り組みについて興味のある人は、川西支所地域振興課商工観光係（☎768-4951）まで問い合わせてください。

8月30日(日)、小白倉集落で奇祭『もみじ引き』が行われました。『もみじ引き』は小白倉十二神社秋祭りの一つとして行われているもので、この祭りはみこしではなく、もみじの木を引き回します。これは集落に古くから伝わる奉納行事で、樹齢80年以上の巨大なもみじを神社にお供えした後、集落中を引き回し、その年に祝いごとがあった家に押しかけ、全員でお祝いします。

奇祭『もみじ引き』と青い目の学生たち

かわい新聞

川西支所 ☎768-3111

この伝統の祭事に毎年参加している、青い目や金髪の学生たちがいます。イギリスの建築系大学、ロンドンAAスクールに通う皆さんです。小白倉集落では、ランドスケープワークショップという、集落との交流を含めた研修を実施しています。学生たちの国籍はさまざまですが、研修中はキャンパス白倉で合宿生活を行います。ランドスケープとは、人工的なものと自然的なものとの調和を目指した景観をつくり出すことで、これまでに自然豊かな小白倉集落に合ったバス待合所や水飲み場など、集落に役立つものを手がけてきました。ここ数年は、活動の拠点となる空き家の改修に取り組んでいます。

湯の米マイ心ハート

まつのやま

松之山支所 ☎596-3131

安心・安全のために 松之山温泉街で防災訓練実施

8月25日(火)、松之山温泉街で総合防災訓練が実施されました。松之山温泉組合では、毎年8月下旬のこの時期に総合防災訓練を実施しています。今年で6回目。この日は温泉旅館や地域住民、消防団など約60人が参加しました。



真剣な表情で消火器訓練に参加する地元小学生



AEDの操作を真剣に練習しました

午前10時30分、「松之山地域内を震源とする直下型地震が発生した」という想定で訓練開始。温泉街に設置されている有線放送で合図があると、各旅館では宿泊客を誘導する避難訓練が行われ、温泉組合長に避難

状況が報告されました。その後、「ふくずみ2階調理室から出火」という想定で、地元消防団と消防署員による放水訓練が行われました。広場では、小学生が訓練用消火器を使って初期消火訓練を行い、火元に見立てた的へホースを向けて真剣な眼差しでねらいを定めていました。また、温泉センター鷹の湯2階では応急手当の講習が行われ、旅館の女将や従業員たちは、AEDの操作方法や三角巾を使った副子固定法などの説明に真剣な表情で聞き入っていました。主催した温泉組合長の小野塚力さん(42歳)は、「万が一災害が発生した場合は、この防災訓練を生かせるよう備えを万全にしていきたい」と話していました。



おらどこの『天神ばやし』、聞いてくれ!

9月5日(日)、ナカゴグリーンパーク芝生広場で『大地の宴』が開催されました。これは第4回大地の芸術祭イベントの一つとして、アートネットかわにし(渡貫文人代表)の主催で実施されたものです。

宴では、各地で微妙に節回しや歌詞が異なる当地の祝い歌“天神ばやし”の披露会も行われ、出演した市内7団体からそれぞれ自慢の“天神ばやし”が歌い上げられました。夕方から始まった宴でしたが、多くの人が来場し、おぼろげに姿を見せた満月の下、恵みの大地へ感謝をささげるかのような絶妙な歌声に聞き入っていました。

感染症対策研修会を開催

— 新型インフルエンザ大流行に備えて —

8月26日(水)、千手中央コミュニティセンターで感染症対策研修会(十日町地域振興局健康福祉部主催)が行われました。新潟県保健環境科学研究所の西川眞さんを講師に迎え、200人が参加。質疑応答も交わされたほか、西川さんから流行しつつある新型インフルエンザの予防対策として、次のとおりアドバイスがありました。

★感染対策として以下の3つの基本行動を心がけましょう。

- ①感染した場合は必ずマスクを着用すること
- ②日ごろから『うがい』『手洗い』を励行すること
- ③感染者がいた場合2メートルの距離をおくこと

★手指のアルコール消毒は有効です。流水による手洗いを並行して行うことで、更なる予防効果が期待できます。

★窓や扉を開け、定期的に空気を循環させて建物・室内の換気をするのも大切です。

皆さんの家庭でも、このアドバイスを参考にして、ぜひ予防対策を行ってください。



参加者の多さに、注目度の高さがうかがえました

きのこ講習会

参加者募集!!



日時: 10月11日(日) 午前8時50分~午後1時30分
会場: 大蔵寺高原(現地集合)

大蔵寺高原付近を自由に散策してきのこ狩りを楽しみませんか。採ったきのこはきのこ博士に鑑定してもらい、食用と判定されたら持ち帰りOK! 調理方法などの講演もあります。

◇募集人数: 先着50人(要予約)
◇参加費: 高校生以上2,000円、小・中学校1,000円(昼食代込み)

◇申込み・問合せ
市観光協会松之山支部 ☎596-3011
<http://www.matsunoyama.com/>

貸し農園会員が出穂観察会

8月29日(土)、湯山地区で「グリーンリース・ふるさと貸し農園」の出穂観察会と草刈り作業が行われました。当日は、貸し農園会員である東京松之山会会員など30人が参加。春に自分たちで植えた稲の生育状況について、農業改良普及センター職員から、「今年は長雨の影響で昨年より3日ほど生育が遅れています」などの説明を受けていました。その後、それぞれ草刈り鎌を手にし、作業も慣れた様子で10月3日(土)に予定されている稲刈りに備えてあぜの草刈りに汗を流しました。



普及センター職員から育成状況について話を聞く参加者



自分で借りているほ場のあぜの草刈り作業

きらめき 青春⁶

十日町中学校 女子バスケットボール部

少ない人数ながらも、元気な声を体育館に響かせている女子バスケットボール部。先生やコーチ、先輩など、たくさんの人からアドバイスを受けながら日々の練習に取り組んでいます。3年生から受け継いだ、あいさつ・返事・ダッシュを心がけ、学校全体の合い言葉『あけびお（あいさつ・けじめ・美化・思いやり）』をきちんと実践できるチームを目指しています。



村山由樹部長——1・2年生のチームで技術的にも体力的にも強化していかねばいけません。練習試合をおおしてだんだんまとまりが出てきました。目標は、苦しいときにも声を出して、みんなで励まし合っているチームになること。人数が少なくて大変なときもありますが、一人ひとりができることをやって、良いチームにしていきたいです。

森正樹先生——いろんな人のアドバイスを素直に受け止められるチームです。これからどんどん伸びると思います。基礎をしっかりと練習しつつ、もっと戦う姿勢を身に付けていくことが課題です。家族や地域の人も、多くの皆さんが彼女たちを支えてくれます。そのことを忘れずに、感謝の気持ちを持って練習に励んでほしいと思います。

おもしろ！昔

「七ツ釜物語 その二」の巻 (田代・馬場)

今から200年ほど昔のこと、馬場に太田新右衛門という豪胆な性格の庄屋がいました。十人力の力があり鉄砲うちの名人で、鳥や獣や魚をとるのも大好きでした。

ある日新右衛門は、投網と鉄砲をかついで釜川の流上にある田代の七ツ釜へ出かけました。七ツ釜には、ところどころに大きな滝と釜(滝つぼ)がありました。なかでも一番釜は大木に囲まれて昼なお暗く、滝のしぶきがあたりを包んで不気味な静けさをたたきわけていたので、近づくと人めったにいませんでした。

昔から主の大蛇がすんでいるといわれ、漁をする者もいなかったために釜には魚がたぐさん泳いでいました。

豪胆な新右衛門は、釜の前にもつられていた弁天様に、「どうか、一網だけ釜に入れ



させてください」とお願いして、網をばつと釜に投げ入れられました。すると、網からあふれるほどたくさんの魚がとれました。大漁に有頂天になった新右衛門は、「一網だけ」

という約束も忘れて、もう一度網を投げ入れました。網を引っ張り上げようとしたところ、グツと強い力に引かれて上げることができません。

「さては主の仕業だな。よし」と新右衛門は鉄砲を構え、釜の底をめがけてズドン

と一発撃ち込みました。すると、晴れていた空が急に暗くなり、稲妻とともにあたりを引き裂く雷鳴がとどろいて、すさまじい嵐になりました。

さすがの新右衛門も、「こらおこつた」と急いで逃げようとしたときです。

釜の中から、片目から血を流した大蛇が現れ、張り裂けんばかりに口を開けて新右衛門に襲いかかってきました。

新右衛門はあまりの恐ろしさに鉄砲も網も投げ捨て、腰の山刀を抜いて大蛇を振り払いながら逃げ出しました。そして、途中で何度も危ない目にあいながらも、なんとか家に逃げ帰りました。

大蛇は新右衛門の家に七まわり半も巻きつき、口から青白い炎を吐いて責め立てました。新右衛門は高熱を出して苦しめ、とうとう死んでしまいました。

以来、七ツ釜と太田家の魚はみんな片目になってしまふという事です。

新右衛門が使った山刀は、今も土市の観泉院に保存されています。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎ 752-3103

街中ウォーク

事務局 NPO法人ネージュスポーツクラブ
市総合体育館内 ☎ 757-6202

みんなで楽しくいい汗かこう

9月から開催日が毎週第1・3土曜日に変わった街中ウォークに参加してみませんか？

メタボリックな体を気にしている人や、最近運動不足で体がだるいと思っている皆さん。まずはいっしょに歩いてみてください。子どもから高齢者まで、幅広い世代の皆さんが楽しくおしゃべりをしながら歩いています。

健康増進と仲間づくりにぜひ一度ご参加ください。

- 開催日：毎週第1・3土曜日
- 時間：午後7時出発（6時30分受付）
- 集合場所：キナーレ
- 参加費：100円

街中ウォークを含むネージュスポーツクラブの活動については、ホームページ (<http://www.neige-sc.jp/>) にも掲載されていますのでご覧ください。



9月5日(日)に行われた街中ウォーク、スタート前の写真です。みんなで楽しく歩きました

街中ウォーク 目指せ世界一周40,000km
9月5日現在の歩行距離 3,660km

昭和の十日町 No.6

大洪水に打ち勝つ

- 撮影時期：昭和24年
- 撮影場所：十日町橋十日町堤防（中山堤防）付近

信濃川沿岸の町村では、洪水によって農地を流されるなどの大被害をたびたび受けてきました。後に初代市長となる中山龍次氏は、関係町村・団体とともに国に働きかけ、恒久的な改修工事を国直轄事業として実現させました。昭和23～25年ころまでは、堤防の石垣の石を背負い上げて手で積むなど、人力作業が中心でした。その結果、沿岸には新堤防が完成し、広い美田が復活しました。



「森の学校」キョロロ 10月の里山体験プログラム

期日	時間・テーマ
3日(出)	午前10時～正午 チョウ調査会
4日(回)	午後1時30分～3時 森や草地の昆虫探検
11日(回)	午後1時30分～3時 稲刈り
12日(回)	午後1時30分～3時 水生昆虫探検
18日(回)	午後1時30分～3時 森や草地の昆虫探検
24日(出)	午前8時30分～11時30分：探鳥会 午後1時30分～4時：花ごよみ調査
25日(回)	午後1時30分～3時 森や草地の昆虫探検

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です
●参加費：大人500円、小・中・高生300円
(一部無料プログラムあり)
●集合場所・問合せ：キョロロ☎595-8311

「きのご鑑別講習会」
●日時 10月6日(火)午前9時30分～午後2時※送迎バスは午前8時45分市役所本庁発 ●会場 中里グリーンパーク周辺※雨天の場合はサンパレスナカゴ ●参加費 無料(きのご汁無料サービスあり) ●申込み・問合せ 市民生活課環境政策室(☎757-3740)



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

「出張就職サポートセミナー」
ジョブカフェでは、おおむね35歳以下の若者を対象とした就職サポートセミナーを開催します。就職についての悩みや相談があるときは、隔週木曜日に開設している「出張ジョブカフェ」もご利用ください。 ●日時 10月15日(木)午後1時～4時 ●会場 本町分庁舎 ●参加費 無料 ●内容 マナー&コミュニケーションスキル、面接対策 ●講師 増田光雄さん(キャリアアカウンセラ) ●申込み・問合せ 市民生活課環境政策室(☎757-3740)

「第45回十日町市・中魚沼郡児童生徒科学研究発表会」
十日町市と津南町の小・中学生が科学研究の発表をします。 ●日時 10月8日(木)午前9時～正午・小学校発表会、午後2時～5時・中学校発表会 ●会場 情報館 ●問合せ 市立理科教育センター(☎752-4632)

「環境フェア 布ぞうり教室」
健康的で音も静か、おしゃれな自分だけの布ぞうりを作ってみませんか。 ●日時 11月1日(日) ①午前9時30分 ②午後1時～ ●会場 キナーレ ●参加費 無料 ●定員 各回先着15人 ●申込み・問合せ 市民生活課環境政策室環境企画係(☎757-3740)

「第16回「鉄道の日」記念 駅西まつり」
●日時 10月18日(日)午前10時～午後3時 ●会場 ほくほく線十日町駅西口広場、駅構内コンコース ●内容 フリーマーケット、風船・ポップコーン無料サービス、市内の園児・児童によ

「森の歌族」演奏会
十日町市・魚沼市・南魚沼市・

「なかまの家収穫文化祭」
利用者の皆さんが収穫した農産物の販売やクラブ活動で制作した作品の展示、音楽クラブや



小学生も熱中 ゲートボール大会開催

9月13日(日)、水沢運動公園ゲートボール場で第19回十日町ライオンズクラブ杯争奪ゲートボール大会が開催されました。これは、十日町ライオンズクラブが奉仕活動の一つとして毎年行っているもので、市内で行われる大会としては最大規模の大会です。今年は40チーム300人のゲートボール愛好者が熱戦を繰り広げ、さわやかに秋の一日を楽しみました。今回は初めて小学生のチームが参加。下条小学校の生越一成さん(6年)は、「ゲートボールを始めて2年目ですが、至近距離のタッチはボールから目を離すと外れてしまうので難しいです。みんなで試合をするのがゲートボールの楽しさ。国体にも出場するので、1位を目指して頑張ります」と話していました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3112)へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

災害時の応援協定締結

9月1日(火)、十日町市と三国コカ・コーラボトリング(株)、信越ペプシコーラ販売(株)及び和光光ベンディングとの間で、災害時の物資供給に関する協定を結びました。市ではこれまで、22の民間団体と物資供給や応急復旧に関する災害時の支援協定を結んでいましたが、今回の協定により3団体増えて、民間協定締結団体は25になりました。新たな3団体との協定により、災害時には協定に基づき十分管理の行き届いた飲料水が、民間などの流通システムをとおして優先的に提供されたり、一部の自動販売機内の商品の無料提供などが見込めることになりました。



総合学習で陶芸体験

9月3日(木)、妻有焼陶芸センターで小学校6年生の児童17人が、陶芸体験を行いました。総合学習の一環で行われたこの陶芸体験は、「職人の生き方を学ぶ」をテーマに行われた活動の一つ。将来の夢につながる経験を子どもたちにしてもらおうと企画されました。陶芸体験では、1kgの粘土が一人ひとりに与えられ、皿や茶わんなど思い思いの作品を制作しました。学級委員を務める滋野光さんは、「初めて作りました。形が思うようにならないので難しい」と苦戦していました。



笹山遺跡出土品国宝指定10周年記念講演会 縄文式土器の形と文様

講師：土肥 孝さん
(前文化庁主任文化財調査官)

国宝指定以前から出土品の調査や保存に指導をいただいている土肥さんを講師に招き、火焰型土器に代表される過剰な装飾が施された縄文土器の形と文様が持つ意味を学びます。

- 日時：10月4日(日) 午後1時30分～3時30分
- 会場：情報館 視聴覚ホール
- 入場料：無料 ※申込みは不要です
- 講師プロフィール：1949年東京生まれ。早稲田大学卒業後、成城大学大学院修士課程修了。奈良国立文化財研究所・文化庁美術工芸課(現美術学芸課)を経て、現在は東洋大学大学院講師を務める。主な著書に、『縄文時代Ⅱ』日本の美術190、『縄文時代の装身具』日本の美術369、『縄文土器・中期』日本の美術497(以上至文堂)、『縄文文化起源論』縄文文化の研究3(雄山閣)ほか。
- 問合せ：博物館 ☎757-5531

エアロビクスの発表などを行います。●日時 10月18日(日)午前9時30分〜午後2時30分●入場料 無料※昼食チケットは1セット(しようゆおこわ、おでん、けんちん汁) 500円。希望する人は10月1日(木)までに要予約●会場・申込み・問合せ 山崎の家(☎768-4013)

●参加費 7,500円(入館料・昼食代など込み) ※当日徴収●定員 先着45人●目的地 第6回里山アート展(東蒲原郡阿賀町)・石油王の館・中野美術館・豪農の館・北方文化博物館(以上新潟市)・庵地焼窯元(阿賀野市)●申込み 10月2日(金)までに、官製はがきに郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入して〒948-0002 22 十日町市学校町1(中央公民館内) 十日町市芸術協会20周年記念特別企画係へ●問合せ 十日町市芸術協会・庭野(☎752-4300)

●薬物依存症やリハビリ施設『ダルク』について学びます。●日時 10月10日(土)正午〜午後5時(受付午前11時30分)●会場 新潟青陵大学(新潟市)●入場料 無料●テーマ 「薬物依存症・ダルクって何?」講師 近藤恒夫氏(ダルク創設者)、松本俊彦氏(国立精神・神経センター)、岩井喜代仁氏(茨城ダルク代表)●問合せ 新潟県薬物依存症を抱える家族の会世話人・小西(☎090-8723-3715)

●なかまの家保護者会 出会うあひだでもバザー リサイクル品やなかまの家・ワークセンターなごみの施設自主製品、農作物などを販売します。●日時 10月11日(日)午前10時〜正午(販売品がなくなり次第終了)●会場 サロンレア・レア(住吉町)●参加団体 なかまの家、なかまの家保護者会●問合せ なかまの家保護者会事務局(☎768-4013)

●十日町市芸術協会 創立20周年記念日帰り旅行 第6回里山アート展の見学を中心とした日帰り旅行です。●日時 10月11日(日)午前7時30分 出発 ●集合場所 中央公民館

●なかまの家保護者会 出会うあひだでもバザー リサイクル品やなかまの家・ワークセンターなごみの施設自主製品、農作物などを販売します。●日時 10月11日(日)午前10時〜正午(販売品がなくなり次第終了)●会場 サロンレア・レア(住吉町)●参加団体 なかまの家、なかまの家保護者会●問合せ なかまの家保護者会事務局(☎768-4013)

●10月の休館日 中央公民館 毎週月曜日 千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日 博物館 5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月) 情報館 5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月) 市総合体育館 20日(火) 川西総合体育館 14日(水)・28日(水) 松代総合体育館 毎週月曜日 キョロロ 毎週火曜日 ひだまりプール 毎週火曜日

●手話奉仕員を配置します 次の日程で、市役所本庁の福祉課窓口到手話奉仕員を配置し

●本年度も 子育て応援 特別手当を 給付します 平成21年度現在で小学校就学前の3学年(平成15年4月2日〜平成18年4月1日生まれ)に当てはまるお子さんを対象に、1人当たり3万6,000円を給付します。 給付条件や給付時期などの詳細は、10月10日号の市報でお知らせします。 ●問合せ 福祉課子育て支援係 ☎757-9169

むし歯のないよい歯の子
8月の3歳児健診を受けた子29人

よい歯の子	住所	保護者
服部 太樹	(本町1上)	諦円
ターナーエイミー	(本町東1)	眞理子
村山 琉斗	(高田町3西)	弥生
村野 瑠璃	(稲荷町3本通り)	淳
如澤 まどか	(下川原町)	敬明
村山 航希	(新座2)	明德
村山 心晃	(四日町新田1)	正憲
大津 木田	(尾崎)	修論
大荒 栗川	(中条旭町)	洋介
市川 木	(川治下町1)	泰義
押開 樋口	(北新田2)	一平
樋口 本	(稲葉)	和人
山田 美晴	(上新田1)	勝
山田 美晴	(為永)	朋輝
山田 美晴	(馬場4)	隆志
山田 美晴	(土市5)	純巧
山田 美晴	(新宮1)	道巨
山田 美晴	(千手上町)	一能
山田 美晴	(坪山)	大進
山田 美晴	(上野)	一雄
山田 美晴	(芋沢)	一雄
山田 美晴	(天水島)	一雄

※保護者の承諾を得て掲載しています

●公募期間 9月28日(月)〜10月13日(火) ※入居資格などの申込み条件の詳細は問い合わせしてください ●申込み・問合せ 克雪維持課 建築住宅係(☎757-9355)

公営住宅入居者募集

みなで花火を打ち上げよう! 「信濃川プロジェクト2009」参加者募集

新潟・長野県境から新潟西港までの信濃川15.5kmで、300m置きに510か所から花火を打ち上げます。現在、花火スポンサーと打上サポーターを募集しています。●日時 10月31日(土)午後6時着火 ●申込み・問合せ 信濃川プロジェクト2009実行委員会(☎050-3376-2332)

アロハ・ビヨン・ザ・リーフ会員募集

フラダンスで心身ともにリフレッシュしませんか。お子さん連れや男性も大歓迎です。●日時 毎週土曜日午前9時〜正午 ●会場 中央公民館 ●参加費 無料

9月は固定資産税第3期、国民健康保険第6期及び介護保険料第6期の納付月です。期限(9月30日)内に納めましょう。※10月から、公的年金からの個人住民税の特別徴収(天引き)が始まります ●問合せ 税務課・介護課

●夢のある未来を築くみんなの税 9月の納税・納付

地域	物件	間取り	家賃(月)	募集戸数	
松代	善宗塚住宅	昭51年度建築 簡易耐火造3階建	6帖1室、 4.5帖2室、 DK	11,800円 ~17,600円	2戸
	下町住宅	平成4年度建築 木造高床3階建	10帖1室、 6帖1室、 LDK	19,800円 ~29,500円	1戸
松之山	湯山団地	平成10年度建築 木造高床2階建	6帖1室、 DK	40,000円	1戸 ※単身入居可

●6〜9月分の児童手当を振り込みます 児童手当は、小学校修了前の児童を養育し、所得が一定額を超えない人に支給されます。6月〜9月分の児童手当を10月9日(金)に受給者の指定した口座に振り込みます。●月額 3歳まで 一律10,000円 ▼3歳以降 1人目・2人目5,000円、3人目以降1人につき10,000円 ●問合せ 市民生活課 年金係(☎757-3748)

●沖縄戦で亡くなった人の遺族の皆さんへ 沖縄県糸満市の平和記念公園内に、沖縄戦で亡くなったすべての皆さんの氏名を刻んだ記念碑「平和の礎」があります。次に該当する人で、まだ刻銘されていない人は追加刻銘ができません。●対象 昭和19年3月22日〜昭和21年9月7日の間、沖縄県区域及び南西諸島周辺で沖縄戦が原因で亡くなった人 ●問合せ 福祉課 課長(☎757-9739)、各支所市民課または県福祉保健課 課長(☎757-9739)

●台湾での台風8号被災者救済募金のお願い 県では、8月上旬に台湾を通過した台風8号で被災した皆さんへの見舞金を受け付けています。中越大地震・中越沖地震の際に、台湾の台北駐日経済文化代表処より多額の見舞金をいただいたことから、お礼の意味を込めて県として募金を行い、被災者の支援に役立てていただきますこととしました。皆さんのご協力をお願いします。募金方法など詳しくは問い合わせください。●募集期限 10月30日(金) ●問合せ 県知事政策局 国際課(☎025-280-5766)

●法務行政相談所を開設します 10月1日(木)〜9日(金)は「法の日週間」です。取り組みの一環として、法務行政相談所を開設します。相談は無料で秘密厳守

●簿記検定試験 試験日 11月15日(日) ●申込み・問合せ 10月16日(金) (必着)までに、申込書(問合せ先に配置)に受験料を添えて十日町商工会議所(☎757-5111)

●新潟県勤労者生活安定資金貸付金のご案内 県では、新潟県労働金庫と提携し、中小企業の勤労者の生活安定や離職者向けの雇用保険の失業給付までのつなぎ資金の提供及び若年者の雇用支援を行うNPO法人の活動を支援することを目的とした低利の県融資制度を設けています。詳しくは問い合わせください。●問合せ 県産業労働観光部 労働雇用課 労働福祉・雇用均等係(☎025-280-5260) または 最寄りの労働金庫





熱中 この時 18 夢中

オカリーナ・ぐーす

自然にとけ込む優しい音

オカリナの優しい音色にひかれて始まった「オカリーナ・ぐーす」は、結成9年目。今では発表する機会も年間10回を超え、地域に優しい音色を届けています。

●問合せ
オカリーナ・ぐーす
代表 村山秀子
☎ 755-2114



結成2年目から出演している市民音楽祭での演奏。(昨年写真です)



8月21日の昭和町夕涼み山門コンサートでの演奏。



月に一度行っている練習では、新潟市から五十嵐先生が駆け付けてくれます。

オカリナは土から作られたイタリア生まれの楽器です。代表を務める村山秀子さん(為永)の妹さんの五十嵐正子さんが、新潟市でオカリナの演奏活動をしていたことから、平成13年4月に仲間が集まり結成されました。以来、五十嵐さんの指導を受けながら活動を続けています。

現在は、月に一度くらいの練習を続けながら、地域のイベントなどで年間10回を超える演奏をしています。会員は15人。50〜60代の人が多く、70代の人もあります。演奏する曲目はクラシックから童謡まで、オカリナの音色に合う曲を選んでいきます。

「初めての人でもすぐに吹ける楽器ですが、何年やってもまだまだという奥が深い楽器です」と代表の村山さんは話します。「土からできていていせいなのか、森の中など、自然の中で一番合う音だと思えます。オカリナをとおして仲間づくりができて、多くの人に聞いてもらえることが、私たちの目標です」と続けて話してくれました。

アンサンブル(合奏)では、大きさの違う6種類くらいのオカリナを使いますが、アンサンブルができるまでは大変だったようです。合宿なども行い、現在の形になりましたが、最初は音符を読めなかった会員もいるということです。興味のある人は連絡してみませんか。